

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成21年2月26日 (2009.2.26)

【公開番号】特開2006-326206(P2006-326206A)
 【公開日】平成18年12月7日 (2006.12.7)
 【年通号数】公開・登録公報2006-048
 【出願番号】特願2005-157909(P2005-157909)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 4 G

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

【手続補正書】
 【提出日】平成21年1月14日 (2009.1.14)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

遊技者による開始操作の検出を行う開始操作検出手段と、
複数の表示列によって構成され、前記開始操作検出手段による開始操作の検出に基づいて図柄を変動表示する変動表示手段と、

前記開始操作検出手段による開始操作の検出に基づいて抽選により所定の当選番号を決定し、更に決定した当選番号と内部当選役との対応関係を遊技状態に応じて規定する内部当選役決定テーブルに基づいて、内部当選役を決定する内部当選役決定手段と、

遊技者による停止操作の検出を行う停止操作検出手段と、
前記内部当選役決定手段の決定結果と前記停止操作検出手段による停止操作の検出とに基づいて前記図柄の変動表示を停止制御する停止制御手段と、

所定の開始条件を満たしたときに遊技状態を通常遊技状態から特別遊技状態に移行させ、所定の終了条件を満たしたときに遊技状態を前記特別遊技状態から前記通常遊技状態に移行させる遊技状態制御手段と、

前記停止制御手段により前記図柄の変動表示が停止制御されたことによって前記複数の表示列に停止表示された図柄の組合せに基づいて表示役を決定する表示役決定手段と、

前記表示役決定手段によって決定された表示役に基づいて、入賞に係る内部当選役に対応する表示役であると判定された場合に、遊技者に遊技媒体を付与する遊技媒体付与手段と、

を備え、

前記停止制御手段は、

前記特別遊技状態において、前記停止制御手段が特定の表示列に対応した停止操作を検出したときに、該特定の表示列において前記通常遊技状態における最大滑りコマ数である第 1 の最大滑りコマ数よりも小さい第 2 の最大滑りコマ数の範囲内で導出可能な図柄を選択し、該選択した図柄を導出して変動表示を停止させる特別停止制御手段と、

複数の内部当選役を同時に決定した場合、内部当選役の各々に予め定められた優先順位に基づいて、最大滑りコマ数の範囲内で導出可能な図柄のうちで、最も優先順位の高い図柄を導出して変動表示を停止させる優先引込制御手段と、

を備え、

前記内部当選役決定テーブルは、前記特別遊技状態における当選番号と内部当選役との対応関係を、前記通常遊技状態において当選番号と対応する内部当選役に加えて、入賞に係る内部当選役を全て当該当選番号に対応する内部当選役として規定し、

前記優先順位は、再遊技を可能にする表示役である再遊技役に係る内部当選役が入賞に係る内部当選役よりも高く定められていると共に、

特定の入賞役について、入賞に係る内部当選役のうちで最も高く定められており、

前記停止制御手段は、前記複数の表示列が全て変動表示しているときに、最初に前記特定の表示列に対応する停止操作が行われた場合、前記第2の最大滑りコマ数の範囲内で前記特定の入賞役に対応する図柄を導出可能であると共に、

前記特定の表示列以外の表示列に対応する停止操作が行われた場合、停止操作の順序に関らず、前記第1の最大滑りコマ数の範囲内で前記特定の入賞役に対応する図柄を導出可能であり、

更に、前記特別遊技状態において、所定の当選番号に応じ、前記再遊技役に係る内部当選役及び入賞に係る入賞役の全てが内部当選役として決定され、前記複数の表示列が全て変動表示しているときに、最初に前記特定の表示列に対応する停止操作が行われた場合、前記再遊技役又は前記特定の入賞役に対応する図柄組合せが導出されるように変動表示を停止制御する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機において、

前記特定の入賞役は、小役のうちで遊技媒体の付与の最も多い第1入賞役と、遊技媒体の付与の少ない第2入賞役とからなり、

前記停止制御手段は、前記複数の表示列が全て変動表示しているときに、最初に前記特定の表示列に対応する停止操作が行われた場合、前記第2の最大滑りコマ数の範囲内で前記第1入賞役に対応する図柄を導出可能であると共に、

前記特定の表示列以外の表示列に対応する停止操作が行われた場合、停止操作の順序に関らず、前記第1の最大滑りコマ数の範囲内で前記第1入賞役及び前記第2入賞役に対応する図柄を導出可能であり、

更に、前記特別遊技状態において、所定の当選番号に応じ、前記再遊技役に係る内部当選役及び入賞に係る入賞役の全てが内部当選役として決定され、前記複数の表示列が全て変動表示しているときに、最初に前記特定の表示列に対応する停止操作が行われ、前記第2入賞役が前記第2の最大滑りコマ数の範囲内で導出可能な場合、前記第1入賞役及び前記第2入賞役に対応する図柄組合せが導出されるように変動表示を停止制御し、それ以外の場合には、前記再遊技役に対応する図柄組合せが導出されるように変動表示を停止制御する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の遊技機は、遊技者による開始操作の検出を行う開始操作検出手段と、複数の表示列によって構成され、前記開始操作検出手段による開始操作の検出に基づいて図柄を変動表示する変動表示手段と、前記開始操作検出手段による開始操作の検出に基づいて抽選により所定の当選番号を決定し、更に決定した当選番号と内部当選役との対応関係を遊技状態に応じて規定する内部当選役決定テーブルに基づいて、内部当選役を決定する内部当選役決定手段と、遊技者による停止操作の検出を行う停止操作検出手段と、前記内部当選役決定手段の決定結果と前記停止操作検出手段による停止操作の検出とに基づいて前記図

柄の変動表示を停止制御する停止制御手段と、所定の開始条件を満たしたときに遊技状態を通常遊技状態から特別遊技状態（ＣＢ遊技状態）に移行させ、所定の終了条件を満たしたときに遊技状態を前記特別遊技状態から前記通常遊技状態に移行させる遊技状態制御手段と、前記停止制御手段により前記図柄の変動表示が停止制御されたことによって前記複数の表示列に停止表示された図柄の組合せに基づいて表示役を決定する表示役決定手段と、前記表示役決定手段によって決定された表示役に基づいて、入賞に係る内部当選役に対応する表示役であると判定された場合に、遊技者に遊技媒体を付与する遊技媒体付与手段と、を備え、前記停止制御手段は、前記特別遊技状態において、前記停止制御手段が特定の表示列に対応した停止操作を検出したときに、該特定の表示列において前記通常遊技状態における最大滑りコマ数である第１の最大滑りコマ数（４コマ）よりも小さい第２の最大滑りコマ数（１コマ）の範囲内で導出可能な図柄を選択し、該選択した図柄を導出して変動表示を停止させる特別停止制御手段と、複数の内部当選役を同時に決定した場合、内部当選役の各々に予め定められた優先順位に基づいて、最大滑りコマ数の範囲内で導出可能な図柄のうちで、最も優先順位の高い図柄を導出して変動表示を停止させる優先引込制御手段と、を備え、前記内部当選役決定テーブルは、前記特別遊技状態における当選番号と内部当選役との対応関係を、前記通常遊技状態において当選番号と対応する内部当選役に加えて、入賞に係る内部当選役を全て当該当選番号に対応する内部当選役として規定し、前記優先順位は、再遊技を可能にする表示役である再遊技役に係る内部当選役が入賞に係る内部当選役よりも高く定められていると共に、特定の入賞役（ベル）について、入賞に係る内部当選役のうちで最も高く定められており、前記停止制御手段は、前記複数の表示列が全て変動表示しているときに、最初に前記特定の表示列に対応する停止操作が行われた場合、前記第２の最大滑りコマ数の範囲内で前記特定の入賞役に対応する図柄を導出可能であると共に、前記特定の表示列以外の表示列に対応する停止操作が行われた場合、停止操作の順序に関らず、前記第１の最大滑りコマ数の範囲内で前記特定の入賞役に対応する図柄を導出可能であり、更に、前記特別遊技状態において、所定の当選番号に応じ、前記再遊技役に係る内部当選役及び入賞に係る入賞役の全てが内部当選役として決定され、前記複数の表示列が全て変動表示しているときに、最初に前記特定の表示列に対応する停止操作が行われた場合、前記再遊技役又は前記特定の入賞役に対応する図柄組合せが導出されるように変動表示を停止制御することに特徴がある。

また、本発明の遊技機において、前記特定の入賞役は、小役のうちで遊技媒体の付与の最も多い第１入賞役（ベル）と、遊技媒体の付与の少ない第２入賞役（チェリー）とからなり、前記停止制御手段は、前記複数の表示列が全て変動表示しているときに、最初に前記特定の表示列に対応する停止操作が行われた場合、前記第２の最大滑りコマ数の範囲内で前記第１入賞役に対応する図柄を導出可能であると共に、前記特定の表示列以外の表示列に対応する停止操作が行われた場合、停止操作の順序に関らず、前記第１の最大滑りコマ数の範囲内で前記第１入賞役及び前記第２入賞役に対応する図柄を導出可能であり、更に、前記特別遊技状態において、所定の当選番号に応じ、前記再遊技役に係る内部当選役及び入賞に係る入賞役の全てが内部当選役として決定され、前記複数の表示列が全て変動表示しているときに、最初に前記特定の表示列に対応する停止操作が行われ、前記第２入賞役が前記第２の最大滑りコマ数の範囲内で導出可能な場合、前記第１入賞役及び前記第２入賞役に対応する図柄組合せが導出されるように変動表示を停止制御し、それ以外の場合には、前記再遊技役に対応する図柄組合せが導出されるように変動表示を停止制御することに特徴がある。

参考として、本発明の遊技機は、開始操作に応じて遊技開始指令信号（例えば、スタートスイッチ信号）を出力する遊技開始指令手段（例えば、スタートレバー６、スタートスイッチ６Ｓなど）と、複数の停止操作に応じて複数の停止指令信号（例えば、停止信号）を出力する複数の停止指令手段（例えば、停止ボタン７Ｌ、７Ｃ、７Ｒ、リール停止信号回路４６）と、複数の識別情報をそれぞれ表示する複数の識別情報表示手段（例えば、リール３Ｌ、３Ｃ、３Ｒ、表示窓４Ｌ、４Ｃ、４Ｒ）と、前記遊技開始指令信号に基づいて複数の識別情報表示手段に表示された複数の識別情報を変動制御すると共に、前記複数の

停止指令信号に基づいて複数の識別情報表示手段に表示された複数の識別情報をそれぞれ停止制御する変動停止制御手段（例えば、図23のステップS8～S13の処理を行う手段としての主制御回路71）と、複数種類の当選番号と複数種類の遊技状態と複数種類の内部当選役との対応関係を規定した関係テーブル群（例えば、図7の内部当選役決定テーブル）を記憶する関係テーブル群記憶手段（例えば、RAM33）と、前記遊技開始指令信号に基づいて乱数値を用いた抽選により所定の当選番号を決定し、所定の遊技状態（例えば、CB遊技状態）である場合には、所定の当選番号に応じ、関係テーブル群に基づいて、払出しのある内部当選役（例えば、チェリーの小役、ベルの小役、スイカの小役、赤7小役、青7小役）のいずれの入賞をも許容すると共に、払出しのない所定の内部当選役（例えば、リプレイ）の成立を許容する複合役（例えば、複合役2）を内部当選役として決定する内部当選役決定手段（例えば、図27の内部抽選処理を行う手段としての主制御回路71）と、変動停止制御手段により複数の識別情報表示手段が停止制御されたことによって停止表示された複数の識別情報の組合せに基づいて表示役を決定する表示役決定手段（例えば、図32の表示役検索処理を行う手段としての主制御回路71）と、前記複合役に含まれる全ての内部当選役と前記表示役とに基づいて前記表示役の入賞が正常か否かを判定する表示役判定手段（図40のイリーガルチェック処理を行う手段としての主制御回路71）と、を備え、所定の遊技状態である場合、変動停止制御手段は、少なくとも予め決定された一の停止指令信号に基づいて予め決定された一の識別情報表示手段を予め決定された一の停止時間内に停止制御する（例えば、左停止ボタン7Lの停止操作による停止信号に基づいて、滑りコマ数を1コマの範囲で決定し、左リール3Lを"75ms以内"に停止する）構成を有している。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

ここでは、全てのリールが回転しているときに行われる第1停止ボタンの押下による停止操作を「第1停止操作」、次に行われる第2停止ボタンの押下による停止操作を「第2停止操作」、「第2停止操作」の後に行われる第3停止ボタンの押下による停止操作を「第3停止操作」という。また、3つの停止ボタン7L、7C、7Rの操作順序を表すとき、左停止ボタン7Lを「左」、中停止ボタン7Cを「中」、右停止ボタン7Rを「右」と略記する。更に、前述の「左」、「中」、「右」を、停止操作された順番で左から並べることとする。例えば「第1停止操作」として左停止ボタン7L、「第2停止操作」として中停止ボタン7C、「第3停止操作」として右停止ボタン7Rが操作されたとき、操作順序を「左中右」と略記する。なお、本実施形態の操作順序には、「左中右」、「左右中」、「中左右」、「中右左」、「右左中」及び「右中左」の"6種類"がある。なお、後述のCB遊技状態では、CT制御が行われる。このCT制御の対象は停止操作順に関らず、左リール3Lのみに固定され、左停止ボタン7Lによる停止操作がなされた場合の滑りコマ数は1コマの範囲("0"又は"1")に設定されている。この設定により、左停止ボタン7Lの停止操作による停止信号に基づいて、左リール3Lを"75ms以内"に停止することができる。また、CB遊技状態において、中停止ボタン7C、右停止ボタン7Rによる停止操作がなされた場合の滑りコマ数は4コマの範囲("0"から"4")に設定されている。